

2010年10月14日
野村不動産株式会社

報道関係者各位

JR「赤羽」駅東口、ダイエー赤羽店建替え工事に伴う跡地開発プロジェクト 北区最高層となる24階建マンション『プライドシティ赤羽(285戸)』始動 ～プライド初「一括受電+太陽光発電」システムを導入した環境配慮型マンション～

野村不動産株式会社(本社:東京都新宿区/取締役社長:鈴木弘久)は、JR「赤羽」駅東口徒歩4分のダイエー赤羽店の建替え工事に伴う跡地開発プロジェクト『プライドシティ赤羽』(東京都北区、総戸数:285戸)を推進してまいりましたが、このたび10月16日よりモデルルームを一般オープンしますので、お知らせいたします。なお、販売スケジュールは、本年11月上旬を予定しております。

古くから東京の北の玄関口として栄えた「赤羽」は、室町時代には荒川水運の物流拠点として、江戸時代には日光御成街道の最初の宿場町として発展を遂げ、現在では城北エリアの交通・商業の中心地となっております。

『プライドシティ赤羽』は、JR「赤羽」駅及び東京メトロ南北線「赤羽岩淵」駅の2駅7路線が利用可能で、「東京」駅へは直通16分、「新宿」駅へは直通14分という交通利便性と、駅前再開発が完了した西口地区の大型商業施設や東口地区の公共施設や病院、商店街が充実している生活利便性を併せ持つ、北区最高層となる24階建、全戸南向きマンションとして誕生いたします。

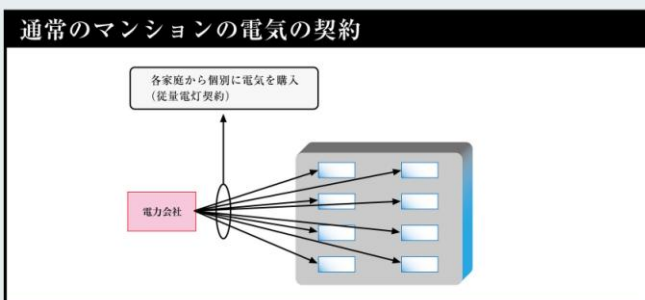
また、プライド初の「一括受電+太陽光発電」を組み合わせたシステムの導入や共用部の照明器具を基本的にLED照明とし、専有部には省エネ給湯器「エコジョーズ」や全窓複層ガラスなどの省エネ設備を採用するなど従来よりもCO2排出量を抑えた環境配慮型マンションです。これらの点が評価され、現在4,000件を超えるお問い合わせをいただいております。

【『プライドシティ赤羽』のこだわり】

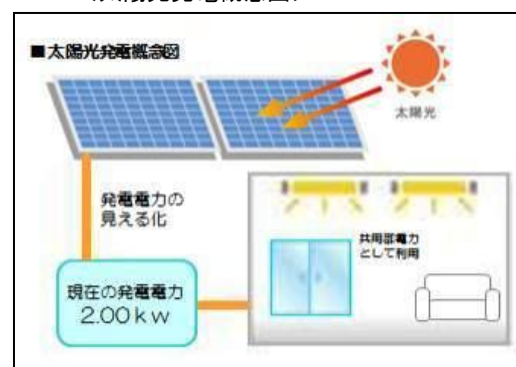
① 「一括受電+太陽光発電」システム導入

当物件における電力は、従来からの低圧電力を個別に購入するのではなく、サービス会社(株式会社NTTファシリティーズ)が高圧電力を一括購入し、各住戸へ電力を配電することで供給コストを割安にする一括受電システムを採用しております。また、10kWの太陽光発電パネルをマンションの屋上に搭載することで晴れた日の日中の共用部の電力をほぼ賅うことができ、自然エネルギーの太陽光発電による温室効果ガスの削減と一括受電による各住戸の電気代の削減をいたします。

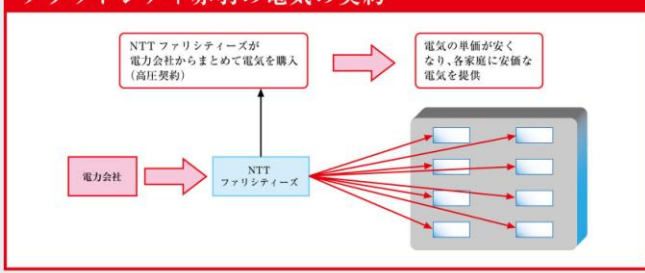
<一括受電システム図>



<太陽光発電概念図>



プライドシティ赤羽の電気契約



②「赤羽」駅東口ダイエー建替え工事に伴う跡地開発

北区有数の活気あふれるショッピングゾーンを形成する JR「赤羽」駅界隈は、再開発が完了した西口地区では大規模ショッピング施設が充実し、東口地区は官民一体となり美しい景観や緑の潤いづくりに取り組んでいます。

本物件は LaLa ガーデン(赤羽スズラン通り商店街)に近接するダイエー赤羽店建替え工事に伴う跡地開発であり、敷地が4方向道路に接しているという立地特性を活かし、お住まいになる方だけでなく、地域の憩いの場として、遊歩道「サウスプロムナード」や四季折々の緑を感じることのできる「ガーデンテラス」などくつろぎの空間を敷地内に設けました。



③省エネ仕様の導入(プライドエコビジョン採用マンション)

本物件は、当社における快適な住まいと環境との調和を目指す環境コンセプト「プライドエコビジョン」による暮らしのエネルギーを「へらす」「つくる」「いかす」の3つの視点でエコを追求し、その考え方を具現化したプロジェクトとして様々なエコへの取り組みが導入されています。

●「へらすエコ」

- 全窓を複層ガラスとし、「次世代省エネ基準」に適合した断熱等級4を取得予定。また、環境に配慮した「ノンフロン断熱材」を採用
- 高効率給湯器「エコジョーズ」や「エネルギーリコン」によるエネルギーの見える化、「保温バス」、省エネ効果の高いLED電球や電球型蛍光灯にも対応する「マルチランプ・ダウンライト」、「節水便器」、ゴミの排出量を減らす「ディスプレイ」といった省エネ設備を標準装備

●「つくるエコ」

- 自然エネルギーである「太陽光発電(10kw)」により発電させた電力を共用部の一部に利用(晴れた日の日中、太陽光により発電させた電力で共用部電灯電力をほぼ賄える予定)
- 太陽光+風力エネルギーで発電・充電する機能を持つ街灯「ハイブリッド街路灯」を外部通路部分に2機設置(日中に充電し、夜間点灯します)
- 雨水利用システムを採用し、敷地内の植栽に灌水利用 また、災害時には仮設トイレ等への利用が可能

●「いかすエコ」

- 壁面緑化や屋上緑化の採用
- 電気自動車用の充電設備(敷地内に4ヶ所)設置
- 電動自転車によるレンタサイクル(16台)システムを採用

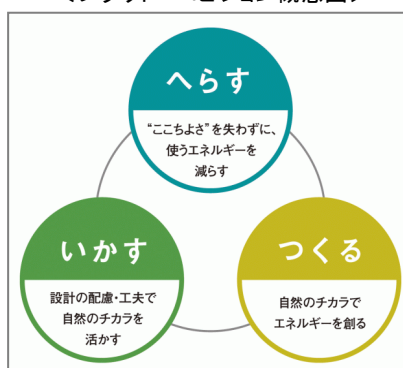
<レンタサイクル>参考写真



<LED照明>参考写真



<プライドエコビジョン概念図>



<屋上緑化>参考写真



④安心・安全について

- 敷地内の管理は、24時間有人管理体制を採用
- キーを取り出さずにエントランスの解錠できる「タッチキーシステム」
- 不審者の「共連れ」を抑止する「共連れ検知センサシステム」
- 敷地内の監視・録画を行う「敷地内防犯カメラシステム(16台)」を採用
- 玄関ドアや窓に「防犯センサー」を設置、セコム「デジタルマンションシステム」を導入

【参考資料】(完成予想図)

<北区最高層の眺望が楽しめる屋上のスカイテラス>



<キッズサロンを併設したオーナーズラウンジ>



<2層吹き抜けのあるグランドロビー>



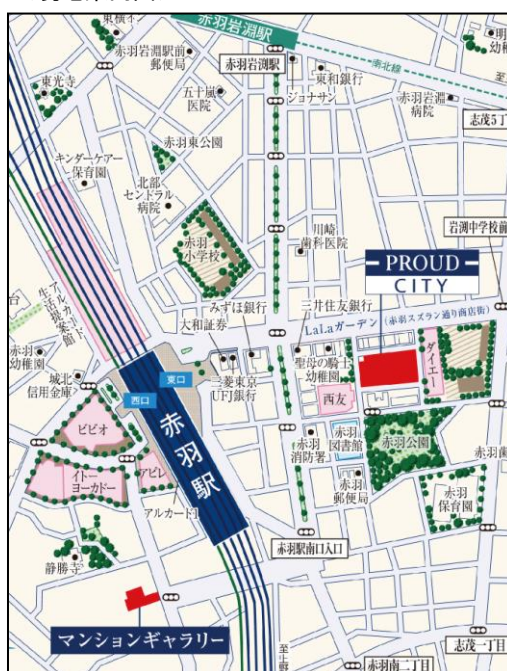
<お客様との団らんも可能なゲストスイート>



<プライドシティ赤羽 外観パース>



<現地案内図>



【プラウドシティ赤羽 物件概要】

所在地	東京都北区赤羽 2 丁目 3-1 (地番)
交通	JR 京浜東北線、埼京線、湘南新宿ライン、高崎線、宇都宮線「赤羽駅」徒歩 4 分、東京メトロ南北線、埼玉高速鉄道「赤羽岩淵駅」徒歩 8 分
敷地面積	4,708.53 m ² (1,424.33 坪) (建築確認対象面積)
延床面積	27,740.83 m ² (8,391.60 坪) (容積対象外面積 5,226.67 m ² 含む、建築確認申請面積)
構造・規模	鉄筋コンクリート造 (一部鉄骨造) 地下 1 階、地上 24 階建
総戸数	285 戸 (他に店舗 1 区画)
間取り	2LDK~4LDK
専有面積	58.92~100.32 m ²
駐車台数	104 台 (機械式 100 台、平置き 4 台)
駐輪台数	自転車置場 428 台、電動レンタサイクル置場 16 台、バイク置場 20 台
販売最多価格	5,000 万円台 (1,000 万円単位)
販売予定時期	平成 22 年 11 月上旬
引渡予定日	平成 23 年 12 月中旬
売主	野村不動産株式会社
設計・管理	株式会社大林組 一級建築士事務所
施工	株式会社大林組 東京本店

【本リリースに関するお問い合わせ窓口】
野村不動産株式会社 広報部 (柿原・田村)
TEL03-3348-7805・FAX03-3343-0445